一般会計

施設管理事業

予算額 46,114 千円

目的

美術館及び佐喜知庵の適正な維持管理を行い、施設の環境を最適に保つ。

主たる内容

光熱水費、施設修繕料、建物清掃委託料など美術館・佐喜知庵の施設管理に関する費用を支出する。

一般会計

収蔵品等保存管理事業

予算額

3.348 千円

目的

美術作品の劣化を防ぐとともに作品の修復を行うことで、美術館収蔵品や借り受けた美術品の適正な保存管理を図る。

主たる内容

美術品動産保険、収蔵作品の修復、収蔵庫の燻蒸 及び保存環境測定に関する費用を支出する。

一般会計

業務管理事業

予算額

983

千円

目的

作品選定、審査等の適正な業務管理を行い刈谷市 美術館が収蔵するにふさわしい美術品を収集するこ とで、コレクションの充実を図る。 主たる内容

刈谷市美術館美術品審査委員会の開催費用を支出する。

一般会計

荒井良二展開催事業

予算額 25,817 千円

目的

2005年に日本人として初めてアストリッド・リンドグレーン記念文学賞を受賞するなど、世界的な評価を受けるアーティスト、荒井良二。彼の幅広い活動に迫る展覧会を開催することで、豊かな創作世界に対する理解・親しみを深める機会とし、芸術文化の高揚を図る。

主たる内容

本展では、荒井良二の「いままで」と「これから」を語る作品たちを、荒井自身が再構成して紹介する。

会期 令和6年4月20日~6月15日 (50日間)

会場 全館

入場料 一般 1,100円

学生 800円

一般会計

宇野亞喜良展開催事業

予算額 25.891 千円

目的

戦後日本を代表するグラフィックデザイナー、イラストレーターとして活躍をしてきた宇野亞喜良。 宇野のデザイン、イラストレーション、絵本、挿絵、映像、絵画、舞台美術など多岐におよぶ仕事に迫る展覧会を開催することで、豊かな創作世界に対する理解・親しみを深める機会とし、芸術文化の高揚を図る。 主たる内容

本展では、2010年の刈谷市美術館・愛知における 大規模な個展以降、個展が待ち望まれる宇野の足跡 を、初期から最新作まで全仕事を網羅する最大規模 のスケールで展開する。

会期 令和6年9月14日~11月9日(49日間)

会場 全館

入場料 一般 1,100円

学生 800円

令和 6 年度 美術館の主な事業

一般会計

次期企画展開催準備事業

予算額

4, 855

千円

目的

次年度以降に開催を予定している企画展について 調査研究、図録作成や広報等の準備作業を行うこと で、事業の円滑な実施を図る。 主たる内容

企画展開催に係る調査研究、出品作品の選定、次年度春の企画展PR用ポスター・チラシ等の印刷、発送等の準備を行う。

一般会計

一般企画展等実施事業

予算額

5, 255

千円

目的

刈谷市美術館の収蔵作品を紹介し、美術に対する 理解・親しみを深める機会を提供する。また、呈茶 事業を行うことで、気軽に茶道に親しむ機会を提供 する。 主たる内容

収蔵作品を展示するコレクション展を年4回開催 する。また一般市民向け個人呈茶を実施する。

一般会計

参加·体験型美術教育普及事業

予算額

967

千円

目的

教育普及活動を行うことで、次代を担う子どもの 想像力や創造力の育成を図る。 主たる内容

企画展関連のワークショップ及び夏休み・春休み 期間中等の子ども向けワークショップを開催する。

一般会計

美術品等購入基金積立事業

予算額

857

千円

目的

刈谷市美術館美術品等購入基金の運用収入金を基金へ積立てることで、基金の適切な運用を図る。

主たる内容

美術品等購入基金の利子の積立てを行う。